

2022年度 行岡保健衛生学園 自己点検・評価表

学校名：大阪行岡医療専門学校長柄校

学科名：放射線科

記入者：福澤 宏省

1. 学校の教育目標

教育基本法、学校教育法に定める専修学校にして、医療専門課程を置き、放射線学、臨床検査学、はり、きゅう、あん摩マッサージ指圧術、に関する理論と実地技能を教え、兼ねてその品性を陶冶し、有為な診療放射線技師、臨床検査技師、はり師・きゅう師・あん摩マッサージ指圧師、柔道整復師を養成して、人類の福祉に寄与することを目標とする。

2. 学科の教育目標

最新の技術と知識と、そして心をモットーに理工学の基礎を養い、高度な技術や最先端の医療に対応すべく知識そして医療人としての自覚とやさしさを備えた診療放射線技師の養成を目標とする。

3. 評価項目の達成及び取組状況

(1) 教育理念・目標

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・学校の理念・目的・人材育成像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	4 ③ 2 1
・学校における職業教育の特色は何か	4 ③ 2 1
・社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4 ③ 2 1
・学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが 学生・保護者等に周知されているか	4 ③ 2 1
・各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業 界のニーズに向けて方向づけられているか	4 ③ 2 1

①課題

理念や目的を考慮し、日々進化する装置に対応できるようにし、国家試験の合格率を向上させる。

②今後の改善方策

最新の装置・技術に対応できるように専門性の高い医療スタッフを集めるとともに、学生の数学力や思考力を高める。

③根拠資料

④特記事項

(2) 学校運営

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・目的等に沿った運営方針が策定されているか	4 ③ 2 1
・運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4 ③ 2 1
・運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4 ③ 2 1
・人事、給与に関する規程等は整備されているか	4 ③ 2 1
・教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4 ③ 2 1
・業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4 ③ 2 1
・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4 ③ 2 1
・情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4 3 ② 1

①課題

- ・就業規則や給与に関する規程が一部配付されていないことがある。
- ・書類の電子化率は高いが共有率が低く効率が良くない。

②今後の改善方策

ファイルサーバーを導入するなどし、共用電子書類の保存場所を集約する。

③根拠資料

④特記事項

(3) 教育活動

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方法等が策定されているか	④ 3 2 1
・教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえ、就業年限に対応した教育到達レベルが明確にされているか	④ 3 2 1
・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	④ 3 2 1
・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	④ 3 2 1
・関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4 ③ 2 1
・関連分野における実践的な職業教育（インターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	④ 3 2 1
・授業評価の実施・評価体制はあるか	④ 3 2 1
・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4 ③ 2 1
・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	④ 3 2 1
・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	④ 3 2 1
・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	④ 3 2 1
・関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務を含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	④ 3 2 1
・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	4 ③ 2 1
・職員の能力開発のための研修等が行われているか	4 ③ 2 1

①課題

カリキュラムは系統的に学習できる構成となっており、授業評価も実施しているが、その評価体制が確立されていない。

②今後の改善方策

さらに系統的に学習でき、学生の理解がより深められるようにカリキュラム構成を逐次見直す。

③根拠資料

④特記事項

(4) 学修成果

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・就職率の向上が図られているか	4 ③ 2 1
・資格取得率の向上が図られているか	4 ③ 2 1
・退学率の低減が図られているか	4 ③ 2 1
・卒業生・在校生の社会的な活躍及び計画を把握しているか	4 ③ 2 1
・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4 ③ 2 1

①課題

国家試験合格率向上のために努力しているが、思うように成果が上がらない。また、卒業生の進路は卒業時調査以降の把握ができていないため学校教育活動に活かされていない。

②今後の改善方策

資格の意味や重要性を充分理解させ、学習意欲を向上させることによって国家試験合格率向上につなげる。また、同窓会と連携し卒業生の動向の把握を努めると共に同窓会などが開催する学術大会に在校生も積極的に参加させる。

③根拠資料

④特記事項

(5) 学生支援

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・進路・就職に関する支援体制は整備されているか	④ 3 2 1
・学生相談に関する体制は整備されているか	④ 3 2 1
・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4 ③ 2 1
・学生の健康管理を担う組織体制は整備されているか	④ 3 2 1
・課外活動に対する支援体制は整備されているか	4 ③ 2 1
・学生の生活環境への支援は行われているか	4 ③ 2 1
・保護者と適切に連携しているか	④ 3 2 1
・卒業生への支援体制はあるか	4 ③ 2 1
・社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4 ③ 2 1
・高校・高等専修学校との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4 ③ 2 1

①課題

進路・就職については現状では大きな課題はない。

②今後の改善方策

③根拠資料

④特記事項

(6) 教育環境

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか	④ 3 2 1
・学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4 ③ 2 1
・防災に対する体制は整備されているか	④ 3 2 1

①課題

病院における臨床実習施設については充分確立しているが、海外研修やインターンシップなどは授業時間数との関係で行っていない。

②今後の改善方策

海外研修やインターンシップ等についてはライセンスの関係上、実施が難しい。

③根拠資料

④特記事項

(7) 学生の受入れ状況

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・学生募集活動は、適正に行われているか	④ 3 2 1
・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	④ 3 2 1
・学納金は妥当なものとなっているか	④ 3 2 1

①課題

オープンキャンパスなどで、国家試験合格率を伝えており、学生募集は概ね適切に行われていると考えているので、課題は特にない。

②今後の改善方策

18歳人口が減少しているので、募集対象、募集方法などを時代に合わせて見直していく。

③根拠資料

学校パンフレット・募集要項

④特記事項

(8) 財務

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4 3 2 1
・予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4 3 2 1
・財務について会計監査が適正に行われているか	4 3 2 1
・財務情報公開の体制整備はできているか	4 3 2 1

①課題

②今後の改善方策

③根拠資料

④特記事項

(9) 法令等の遵守

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	④ 3 2 1
・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	④ 3 2 1
・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4 ③ 2 1
・自己評価結果を公開しているか	4 ③ 2 1

①課題

授業評価は全学生に行っているが、自己点検・自己評価まで十分に及んでいない。

②今後の改善方策

学生の客観的評価を参考にし、自己評価を行い問題点を改善していくと共に成果を公表していく。

③根拠資料

④特記事項

(10) 社会貢献・地域貢献

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4 3 ② 1
・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4 3 2 ①
・地域に対する公開講座・教育訓練の受託等を積極的に実施しているか	4 3 2 ①

①課題

全科目が必須のため、月曜日から土曜日まで授業があり、施設を活用した社会・地域貢献やボランティア活動の時間や日程が限定されてしまう。

②今後の改善方策

学校周辺の清掃活動のように授業の前や後で行えるボランティア活動を実施するなどして地域貢献を行う。

③根拠資料

④特記事項

2022 年度 学校法人 行岡保健衛生学園 学校関係者評価

実施日 ①2023 年 6 月 21 日（水曜日）15 時 00 分～16 時 30 分

②2023 年 6 月 15 日（木曜日）12 時 30 分～13 時 30 分

場所 大阪行岡医療専門学校長柄校 4 皆 放射線科教務室

学校名： 大阪行岡医療専門学校長柄校

学科名： 放射線科

評価者： ①中井 嘉次氏（卒業生）

行岡病院（臨床実習施設）

②別所 右一氏（卒業生）

大阪羽曳野医療センター（非常勤講師）

【 講 評 】

○CT 装置など X 線装置関係が更新されているので、今後の教育効果に期待する。

○新型コロナウイルスの影響のあると思われるが、社会貢献・地域貢献をもう少し、しっかりと実施した方が良い。

【課 題・今後の対策】

○概ね、「適切」又は「ほぼ適切」の評価であるが、「やや適切」・「不適切」の評価が若干あるので、それらについて改善する。

2022年度 行岡保健衛生学園 自己点検・評価表

学校名：大阪行岡医療専門学校長柄校

学科名：臨床検査科

記入者：堀田 博恵

1. 学校の教育目標

2. 学科の教育目標

- (1) 臨床で必要とされる医療知識、医療技術を修得し、さらにコミュニケーションをとり他職種との連携、共同をはかることができる医療技術者を育成する。
- (2) 医療従事者として求められるマナーの修得をする。
- (3) より実践的な医療知識、医療技術の修得を目指し、講義及び実習を充実させる。
- (4) 学生に還元するため、教職員のスキルアップの向上を目指す。

3. 評価項目の達成及び取組状況

(1) 教育理念・目標

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・学校の理念・目的・人材育成像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	④ 3 2 1
・学校における職業教育の特色は何か	④ 3 2 1
・社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4 ③ 2 1
・学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが 学生・保護者等に周知されているか	4 ③ 2 1
・各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業 界のニーズに向けて方向づけられているか	④ 3 2 1

①課題

基本的な知識・技術を習得させるとともに、時代のニーズに対応できる質の高い医療人としての人材育成を考慮し、最終的には国家試験に繋がるよう努力したい。

②今後の改善方策

③根拠資料

学園パンフレット、学生募集要項

④特記事項

他職種との連携、協同を図ることができる医療技術者を育成するため、1年次より行岡病院にて実習見学を実施している。

(2) 学校運営

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・目的等に沿った運営方針が策定されているか	4 ③ 2 1
・運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4 ③ 2 1
・運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4 ③ 2 1
・人事、給与に関する規程等は整備されているか	4 3 ② 1
・教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4 ③ 2 1
・業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4 3 ② 1
・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4 ③ 2 1
・情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4 3 ② 1

①課題

学園全体のシステム化、特に情報共有での業務効率化を目指したい。

②今後の改善方策

③根拠資料

④特記事項

(3) 教育活動

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方法等が策定されているか	4 ③ 2 1
・教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえ、就業年限に対応した教育到達レベルが明確にされているか	4 ③ 2 1
・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	④ 3 2 1
・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	④ 3 2 1
・関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	④ 3 2 1
・関連分野における実践的な職業教育（インターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	④ 3 2 1
・授業評価の実施・評価体制はあるか	④ 3 2 1
・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4 ③ 2 1
・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	④ 3 2 1
・資格取得等に関する指導體制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	④ 3 2 1
・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4 ③ 2 1
・関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務を含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	4 ③ 2 1
・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	4 3 ② 1
・職員の能力開発のための研修等が行われているか	4 3 ② 1

①課題

教員の資質向上を図る目的での学外研修、または学外講師の招いての学内研修はあまり実施されていない。

②今後の改善方策

より一層のスキルアップの向上を図るため、教職員の外部研修の受講を奨励していく。外部研修会で得られる知見を本学の教育に活かしていく。

③根拠資料

④特記事項

厚生労働省指定規則に基づいたカリキュラムを作成し、適正な教育を行っており、その到達及び学修時間は確保されている。

学生指導については面談などで全学年行っており、成績不良等の学生保護者には連絡又は面談を実施している。保護者には成績通知を書面にて行っている。

(4) 学修成果

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・就職率の向上が図られているか	④ 3 2 1
・資格取得率の向上が図られているか	④ 3 2 1
・退学率の低減が図られているか	4 ③ 2 1
・卒業生・在校生の社会的な活躍及び計画を把握しているか	4 ③ 2 1
・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4 ③ 2 1

①課題

卒業生との交流は希薄になっており卒業生全体の連携は難しく、卒後の動向の把握ができていない。

②今後の改善方策

教職員が世話役となり同窓会の記録を立て直し、卒業生全体の交流の場とする。

③根拠資料

④特記事項

臨床検査技師国家試験対策の講義や模擬試験などの免許に向けた指導を十分に行っている。就職に向けても就職ガイダンスの時間を設け、就職に対する指導を行っている。

(5) 学生支援

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・進路・就職に関する支援体制は整備されているか	④ 3 2 1
・学生相談に関する体制は整備されているか	④ 3 2 1
・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4 ③ 2 1
・学生の健康管理を担う組織体制は整備されているか	4 ③ 2 1
・課外活動に対する支援体制は整備されているか	4 ③ 2 1
・学生の生活環境への支援は行われているか	4 ③ 2 1
・保護者と適切に連携しているか	④ 3 2 1
・卒業生への支援体制はあるか	4 ③ 2 1
・社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4 ③ 2 1
・高校・高等専修学校との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4 ③ 2 1

①課題

就職の選択は自由であるが、求人担当者や担任と相談せずに一度に複数の就職先を受験し、就職先に迷惑をかけた事例がある。

卒業生は学校を通さずに転職すればその後の調査は困難になっている。

②今後の改善方策

最終学年において社会規範としての就職ガイダンスを徹底する。

卒業生の動向についてはできる限り調査していきたい。

③根拠資料

就職説明会資料

④特記事項

最終学年は担任を中心として、就職担当も交えて複数の教員で対応している。

就職求人票は閲覧方式をとっている。学生が就職を希望すれば求人担当者が担任と相談にのり、進路を決めるようにしている。

(6) 教育環境

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか	4 3 ② 1
・学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4 ③ 2 1
・防災に対する体制は整備されているか	4 ③ 2 1

①課題

設備面での老朽化が著しいため教育上対応し難いこともある。

インターンシップは新型コロナウイルス感染症が流行する以前に2年次に希望者のみ対象としていた。当時は施設により手続きが複雑であったり、感染症に対する抗体価検査、ワクチン接種による費用などが問題となることもあった。

流行から以降、ほとんど実施していない。

②今後の改善方策

設備については高額なものが多いため、一度には難しいが少しずつ買い替えを予定している。

インターンシップは希望者のみを対象としているが、見学実習することにより、モチベーションが上がることが予想されることから、より一層推奨したいと考えている。

しかし、まだまだコロナの影響は大きい。

③根拠資料

④特記事項

年1回の防災訓練は実施している。

(7) 学生の受入れ状況

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・学生募集活動は、適正に行われているか	④ 3 2 1
・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	④ 3 2 1
・学納金は妥当なものとなっているか	4 ③ 2 1

①課題

募集活動は適正に行っているが、少子化の影響を受けることがある。
 広報においてオープンキャンパスなどの実施日や内容をいかに広く志願者に認識してもらうか、また、来校者が受験につながるよう努力したい。

②今後の改善方策

募集内容や方法・手段などを時代の流れに合わせて見直していく。
 限られた職員での学生募集活動の効率化、効果の最大化を目指したい。

③根拠資料

学校パンフレット、募集要項

④特記事項

広報担当者を中心に教員が年度初めに高校訪問等の学生募集活動を行っている。

(8) 財務

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4 3 2 1
・予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4 3 2 1
・財務について会計監査が適正に行われているか	4 3 2 1
・財務情報公開の体制整備はできているか	4 3 2 1

①課題

②今後の改善方策

③根拠資料

④特記事項

(9) 法令等の遵守

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	④ 3 2 1
・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	④ 3 2 1
・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4 3 ② 1
・自己評価結果を公開しているか	4 3 ② 1

①課題

自己評価については実施公開まで至っていない。

②今後の改善方策

学生からのアンケートを参考に自己評価を行い、問題点を改善していくよう努力する。

③根拠資料

④特記事項

(10) 社会貢献・地域貢献

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4 3 ② 1
・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	④ 3 2 1
・地域に対する公開講座・教育訓練の受託等を積極的に実施しているか	4 ③ 2 1

①課題

大人数での講習会やセミナーを行う場所がなく実施が難しい。

②今後の改善方策

学外での活動にできるかぎり積極的に参加している。

③根拠資料

④特記事項

学生の長期休暇を利用して技師会の献血ボランティア活動を行っている。

学会において学会参加及びボランティア活動を実施している。

2022年度 学校法人行岡保健衛生学園
学校関係者評価表

学校名：大阪行岡医療専門学校長柄校

学科名：臨床検査科

評価者：木寺 英明 ●
竹浦 久司 ●

評価項目の達成及び取組状況

(1) 教育理念・目標

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・学校の理念・目的・人材育成像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	4 3 2 1
・学校における職業教育の特色は何か	4 3 2 1
・社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4 3 2 1
・学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが 学生・保護者等に周知されているか	4 3 2 1
・各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業 界のニーズに向けて方向づけられているか	4 3 2 1

(特記事項)

- 今回のカリキュラム改正において、広く医療チームの一員としてお互いに協力できる人材育成が求められている。様々な医療系学科があることが特徴なので学科間の交流を深められ、互いを知り協力できる人材育成を目指してもらいたい。
- 各学科の特性や目的・人材像をホームページで公表している。

(2) 学校運営

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・目的等に沿った運営方針が策定されているか	4 3 2 1
・運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4 3 2 1
・運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4 3 2 1
・教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4 3 2 1
・業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4 3 2 1
・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4 3 2 1
・情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4 3 2 1

(特記事項)

- どの項目も適切に実施されている。特に情報システム化等による学生教育用の新しいパソコン導入や Web 講義実施への対応は充実している。
- 令和3年度までの財務報告書をホームページに公表している。

(3) 教育活動

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方法等が策定されているか	4 3 2 1
・教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえ、就業年限に対応した教育到達レベルが明確にされているか	4 3 2 1
・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4 3 2 1
・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4 3 2 1
・関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4 3 2 1
・関連分野における実践的な職業教育（インターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	4 3 2 1
・授業評価の実施・評価体制はあるか	4 3 2 1
・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4 3 2 1
・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4 3 2 1
・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4 3 2 1
・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4 3 2 1
・関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務を含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	4 3 2 1
・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	4 3 2 1
・職員の能力開発のための研修等が行われているか	4 3 2 1

(特記事項)

- 臨床検査技師教育に関する新しいカリキュラム改正にも真摯に取り組まれている。
- 各講義に対して詳細なアンケート調査を実施している。そのアンケートの結果は講師にフィードバックされ、質の向上に繋がっている。

(4) 学修成果

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・就職率の向上が図られているか	4 3 2 1
・資格取得率の向上が図られているか	4 3 2 1
・退学率の低減が図られているか	4 3 2 1
・卒業生・在校生の社会的な活躍及び計画を把握しているか	4 3 2 1
・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4 3 2 1

(特記事項)

- 学生の学修成果を上げる1つの取り組みとして、学生へのカラー資料の配布等、資格取得率の向上が図られている。
先輩が後輩を教える習慣ができるとさらなる向上が期待される。
- 外部講師による就職説明会を行っている。

(5) 学生支援

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4 3 2 1
・学生相談に関する体制は整備されているか	4 3 2 1
・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4 3 2 1
・学生の健康管理を担う組織体制は整備されているか	4 3 2 1
・課外活動に対する支援体制は整備されているか	4 3 2 1
・学生の生活環境への支援は行われているか	4 3 2 1
・保護者と適切に連携しているか	4 3 2 1
・卒業生への支援体制はあるか	4 3 2 1
・社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4 3 2 1
・高校・高等専修学校との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4 3 2 1

(特記事項)

- 社会人として医療人としてのマナーや接遇に関する教育を実施している。
卒業生の支援は卒業年はあるが同窓会して全体のもがなくネットワークがない。

(6) 教育環境

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか	4 3 2 1
・学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4 3 2 1
・防災に対する体制は整備されているか	4 3 2 1

(特記事項)

- 卒前教育と卒後教育は現場のニーズに対して対応する必要があります。卒前教育においても時代の進歩を積極的に取り組むための努力を期待します。
- 学外の教育体制は大臨技の学生会員により、臨床検査の基礎的分野へ参加している。

(7) 学生の受入れ状況

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・学生募集活動は、適正に行われているか	4 3 2 1
・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4 3 2 1
・学納金は妥当なものとなっているか	4 3 2 1

(特記事項)

●なし

●多くのオープンキャンパスで資格に関する特色を説明している。

(8) 法令等の遵守

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4 3 2 1
・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4 3 2 1
・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4 3 2 1
・自己評価結果を公開しているか	4 3 2 1

(特記事項)

●なし

●なし

(9) 社会貢献・地域貢献

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4 3 2 1
・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4 3 2 1
・地域に対する公開講座・教育訓練の受託等を積極的に実施しているか	4 3 2 1

(特記事項)

●なし

●大臨技の研修会等で会場を提供している。

大臨技と共にボランティアで献血活動へ積極的に参加している。

2023年度 行岡保健衛生学園 自己点検・評価表

学校名：大阪行岡医療専門学校長柄校

学科名：鍼灸科

記入者：名倉 正典

1. 学校の教育目標

本校は教育基本法、学校教育法に定める専修学校にして、医療専門課程を置き、放射線学、診療検査学、はり・きゅう・あん摩マッサージ指圧術に関する理論と実地技能を教え、兼ねてその品性を陶冶し、有為な診療放射線技師、臨床検査技師、はり師・きゅう師・あん摩マッサージ指圧師を養成して、人類の福祉に寄与することを目的とする。

(学則より転記)

2. 学科の教育目標

現代医学および、鍼、灸、あん摩マッサージ指圧の理論と技術を身につけ、幅広く疾病及びその予防に対応できる能力を教授する。

3. 評価項目の達成及び取組状況

(1) 教育理念・目標

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・学校の理念・目的・人材育成像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	④ 3 2 1
・学校における職業教育の特色は何か	4 ③ 2 1
・社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4 ③ 2 1
・学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが 学生・保護者等に周知されているか	4 3 ② 1
・各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業 界のニーズに向けて方向づけられているか	4 ③ 2 1

①課題

- ・学校の理念・目的など保護者への周知。
- ・業界のニーズに対する人材育成の促進。

②今後の改善方策

- ・医療人としての接遇や臨床力豊かな学生の輩出にむけ、カリキュラムの見直しを行う。

③根拠資料

④特記事項

(2) 学校運営

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・目的等に沿った運営方針が策定されているか	4 (3) 2 1
・運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4 (3) 2 1
・運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4 (3) 2 1
・人事、給与に関する規程等は整備されているか	4 3 2 1
・教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4 3 2 1
・業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4 (3) 2 1
・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4 (3) 2 1
・情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4 3 (2) 1

①課題

- ・運営組織など理解が十分でないように感じる。
- ・業務の効率化は進んでいない。

②今後の改善方策

- ・グループウェアの導入などを検討すること。
- ・

③根拠資料

④特記事項

(3) 教育活動

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方法等が策定されているか	4 (3) 2 1
・教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえ、就業年限に対応した教育到達レベルが明確にされているか	4 (3) 2 1
・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4 (3) 2 1
・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4 (3) 2 1
・関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4 (3) 2 1
・関連分野における実践的な職業教育（インターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	(4) 3 2 1
・授業評価の実施・評価体制はあるか	4 (3) 2 1
・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	(4) 3 2 1
・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	(4) 3 2 1
・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	(4) 3 2 1
・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	(4) 3 2 1
・関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務を含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	4 (3) 2 1
・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	4 (3) 2 1
・職員の能力開発のための研修等が行われているか	4 (3) 2 1

①課題

②今後の改善方策

③根拠資料

④特記事項

(4) 学修成果

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・就職率の向上が図られているか	④ 3 2 1
・資格取得率の向上が図られているか	4 ③ 2 1
・退学率の低減が図られているか	4 ③ 2 1
・卒業生・在校生の社会的な活躍及び計画を把握しているか	4 ③ 2 1
・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4 ③ 2 1

①課題

- ・国家試験合格率をさらに高める。

②今後の改善方策

- ・国家試験の対策を検討し、通常授業での対策も含めて最適化を図る。

③根拠資料

④特記事項

(5) 学生支援

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・進路・就職に関する支援体制は整備されているか	④ 3 2 1
・学生相談に関する体制は整備されているか	4 ③ 2 1
・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4 ③ 2 1
・学生の健康管理を担う組織体制は整備されているか	4 ③ 2 1
・課外活動に対する支援体制は整備されているか	4 ③ 2 1
・学生の生活環境への支援は行われているか	4 3 ② 1
・保護者と適切に連携しているか	4 3 ② 1
・卒業生への支援体制はあるか	4 3 ② 1
・社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4 3 ② 1
・高校・高等専修学校との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4 3 ② 1

①課題

・近年、高校新卒学生の入学が増加しており、保護者との連帯の重要性が増してきている。

②今後の改善方策

・保護者との対話の機会を増やすために、オンラインを利用した懇談や説明会などを行うことに努める。

③根拠資料

④特記事項

(6) 教育環境

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか	4 3 (2) 1
・学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4 3 (2) 1
・防災に対する体制は整備されているか	4 3 (2) 1

①課題

- ・施設の老朽化が進んできており、現在のニーズに合わなくなっている設備もみられる。

②今後の改善方策

- ・老朽化した施設の補修や改修、現状に応じた設備の取り換えなど行う必要がある。
- ・地震などの自然災害に対するさらなる体制づくりが必要と考えられる。

③根拠資料

④特記事項

(7) 学生の受入れ状況

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・学生募集活動は、適正に行われているか	4 3 (2) 1
・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4 (3) 2 1
・学納金は妥当なものとなっているか	4 (3) 2 1

①課題

- ・ホームページでオープンキャンパスや入試情報など一部の情報の更新の遅れなどがみられる。
- ・はり師きゅう師のみでなく、あんまマッサージ指圧師の国家資格を取得可能なことが知られていないことが多い。

②今後の改善方策

- ・柔軟性のあるホームページの運営に努める。
- ・SNS やホームページなど広報活動を通じて、あんまマッサージ指圧師の過程の周知に努める。

③根拠資料

④特記事項

(8) 財務

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	4 3 2 1
・予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4 3 2 1
・財務について会計監査が適正に行われているか	4 3 2 1
・財務情報公開の体制整備はできているか	④ 3 2 1

①課題

②今後の改善方策

③根拠資料

④特記事項

(9) 法令等の遵守

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	④ 3 2 1
・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4 ③ 2 1
・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4 ③ 2 1
・自己評価結果を公開しているか	④ 3 2 1

①課題

- ・設置基準や指定規則に従い、適正な運営がなされている。

②今後の改善方策

- ・法令順守の徹底を図る。

③根拠資料

④特記事項

(10) 社会貢献・地域貢献

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4 3 (2) 1
・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4 (3) 2 1
・地域に対する公開講座・教育訓練の受託等を積極的に実施しているか	4 3 (2) 1

①課題

・腰痛予防講座を実施しているが、地域に対する活動は積極的に行われていない。

②今後の改善方策

・地域住民に対して、公開講座やマッサージなどの実技体験などの検討、実施する。

③根拠資料

④特記事項

2022年度 学校法人行岡保健衛生学園
学校関係者評価表

学校名：大阪行岡医療専門学校長柄校

学科名：鍼灸科

評価者：丹波 徹二（公益社団法人 大阪府鍼灸師会 理事）

評価項目の達成及び取組状況

(1) 教育理念・目標

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・学校の理念・目的・人材育成像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	4 3 2 1
・学校における職業教育の特色は何か	4 3 2 1
・社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4 3 2 1
・学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが 学生・保護者等に周知されているか	4 3 2 1
・各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業 界のニーズに向けて方向づけられているか	4 3 2 1

(特記事項)

募集要項、パンフレットなど配付資料を参照

(2) 学校運営

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・目的等に沿った運営方針が策定されているか	<input checked="" type="checkbox"/> 4 3 2 1
・運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4 3 <input checked="" type="checkbox"/> 2 1
・運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4 3 <input checked="" type="checkbox"/> 2 1
・教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4 3 <input checked="" type="checkbox"/> 2 1
・業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4 3 <input checked="" type="checkbox"/> 2 1
・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4 3 <input checked="" type="checkbox"/> 2 1
・情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4 3 <input checked="" type="checkbox"/> 2 1

(特記事項)

ホームページや資料を確認しましたが、伝わりにくい印象です。

(3) 教育活動

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方法等が策定されているか	4 3 2 1
・教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえ、就業年限に対応した教育到達レベルが明確にされているか	4 3 2 1
・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4 3 2 1
・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4 3 2 1
・関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4 3 2 1
・関連分野における実践的な職業教育（インターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	4 3 2 1
・授業評価の実施・評価体制はあるか	4 3 2 1
・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4 3 2 1
・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4 3 2 1
・資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4 3 2 1
・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4 3 2 1
・関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務を含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	4 3 2 1
・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	4 3 2 1
・職員の能力開発のための研修等が行われているか	4 3 2 1

(特記事項)

教員（森田）との面談で説明を受けた

教育活動については、よくされていると高評価をいただいた。

(4) 学修成果

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・就職率の向上が図られているか	4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 2 1
・資格取得率の向上が図られているか	<input checked="" type="checkbox"/> 4 3 2 1
・退学率の低減が図られているか	<input checked="" type="checkbox"/> 4 3 2 1
・卒業生・在校生の社会的な活躍及び計画を把握しているか	4 3 <input checked="" type="checkbox"/> 2 1
・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4 3 <input checked="" type="checkbox"/> 2 1

(特記事項)

「卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか」について、同窓会との関係以外に具体的にされているか。
ほかに卒業生の求人票提出などがある程度である。

(5) 学生支援

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4 3 <input type="checkbox"/> 2 1
・学生相談に関する体制は整備されているか	4 <input type="checkbox"/> 3 2 1
・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4 <input type="checkbox"/> 3 2 1
・学生の健康管理を担う組織体制は整備されているか	4 <input type="checkbox"/> 3 2 1
・課外活動に対する支援体制は整備されているか	4 3 <input type="checkbox"/> 2 1
・学生の生活環境への支援は行われているか	4 <input type="checkbox"/> 3 2 1
・保護者と適切に連携しているか	4 3 <input type="checkbox"/> 2 1
・卒業生への支援体制はあるか	4 3 <input type="checkbox"/> 2 1
・社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4 3 <input type="checkbox"/> 2 1
・高校・高等専修学校との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4 3 2 <input type="checkbox"/> 1

(特記事項)

保護者との連携、卒業生への支援体制、高校との連携に不十分な面がある。

(6) 教育環境

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか	4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 2 1
・学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 4 3 2 1
・防災に対する体制は整備されているか	4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 2 1

(特記事項)

「防災に対する体制は整備されているか」について
施術中の地震に対してマニュアルなどは整備されているか。

(7) 学生の受入れ状況

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・学生募集活動は、適正に行われているか	<input checked="" type="checkbox"/> 4 3 2 1
・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	<input checked="" type="checkbox"/> 4 3 2 1
・学納金は妥当なものとなっているか	<input checked="" type="checkbox"/> 4 3 2 1

(特記事項)

- ・学納金は妥当あるいはお得感があるとの評価をいただいた。

(8) 法令等の遵守

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	<input checked="" type="checkbox"/> 4 3 2 1
・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	<input checked="" type="checkbox"/> 4 3 2 1
・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4 3 <input checked="" type="checkbox"/> 2 1
・自己評価結果を公開しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 4 3 2 1

(特記事項)

(9) 社会貢献・地域貢献

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4 3 2 <input type="checkbox"/> 1
・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4 <input type="checkbox"/> 3 2 1
・地域に対する公開講座・教育訓練の受託等を積極的に実施しているか	4 3 2 <input type="checkbox"/> 1

(特記事項)

地域との連携は不十分なので、何らかの連携を考えるべきである。との指摘を受けた。

2022年度 学校法人行岡保健衛生学園
学校関係者評価表

学校名：大阪行岡医療専門学校長柄校

学科名：鍼灸科

評価者：藤本 浩司（鍼灸科同窓会 副会長）

評価項目の達成及び取組状況

(1) 教育理念・目標

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・学校の理念・目的・人材育成像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	4 3 2 1
・学校における職業教育の特色は何か	4 3 2 1
・社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4 3 2 1
・学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが 学生・保護者等に周知されているか	4 3 2 1
・各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業 界のニーズに向けて方向づけられているか	4 3 2 1

(特記事項)

募集要項、学校パンフレットを参照に回答いただいた

(2) 学校運営

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・目的等に沿った運営方針が策定されているか	4 3 2 1
・運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4 3 2 1
・運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	4 3 2 1
・教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	4 3 2 1
・業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	4 3 2 1
・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	4 3 2 1
・情報システム化等による業務の効率化が図られているか	4 3 2 1

(特記事項)

概ね大きな問題発生もなく、運営されている。

学校関係者評価もホームページ上で公開されている。

(3) 教育活動

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方法等が策定されているか	4 3 2 1
・教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえ、就業年限に対応した教育到達レベルが明確にされているか	4 3 2 1
・学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	4 3 2 1
・キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4 3 2 1
・関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4 3 2 1
・関連分野における実践的な職業教育（インターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	4 3 2 1
・授業評価の実施・評価体制はあるか	4 3 2 1
・職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4 3 2 1
・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4 3 2 1
・資格取得等に関する指導體制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	4 3 2 1
・人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	4 3 2 1
・関連分野における業界等との連携において優れた教員（本務・兼務を含む）を確保するなどマネジメントが行われているか	4 3 2 1
・関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組が行われているか	4 3 2 1
・職員の能力開発のための研修等が行われているか	4 3 2 1

(特記事項)

- ・カリキュラム内容も含めて公開しており、関係団体との交流、教員研修会への参加を実施している。
- ・実務経験を持つ教員が多数講義しているので、国家試験に対応する講義内容を意識できている。

(4) 学修成果

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・就職率の向上が図られているか	<input checked="" type="checkbox"/> 4 3 2 1
・資格取得率の向上が図られているか	<input checked="" type="checkbox"/> 4 3 2 1
・退学率の低減が図られているか	<input checked="" type="checkbox"/> 4 3 2 1
・卒業生・在校生の社会的な活躍及び計画を把握しているか	4 3 <input checked="" type="checkbox"/> 2 1
・卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	4 3 <input checked="" type="checkbox"/> 2 1

(特記事項)

- ・卒業生の動向はどのようにしているのかの質問に対して同窓会や求人募集の連絡などが主なツールとなると回答。

卒後の状況把握が不十分との指摘をうけた。

(5) 学生支援

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・進路・就職に関する支援体制は整備されているか	4 3 2 1
・学生相談に関する体制は整備されているか	4 3 2 1
・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	4 3 2 1
・学生の健康管理を担う組織体制は整備されているか	4 3 2 1
・課外活動に対する支援体制は整備されているか	4 3 2 1
・学生の生活環境への支援は行われているか	4 3 2 1
・保護者と適切に連携しているか	4 3 2 1
・卒業生への支援体制はあるか	4 3 2 1
・社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	4 3 2 1
・高校・高等専修学校との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	4 3 2 1

(特記事項)

学生の生活、保護者との連携、卒業生への支援について不十分な面があるとの指摘を受けた。

(6) 教育環境

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか	4 3 2 1
・学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	4 3 2 1
・防災に対する体制は整備されているか	4 3 2 1

(特記事項)

(7) 学生の受入れ状況

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・学生募集活動は、適正に行われているか	4 3 <input type="checkbox"/> 2 1
・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	4 3 <input type="checkbox"/> 2 1
・学納金は妥当なものとなっているか	4 <input type="checkbox"/> 3 2 1

(特記事項)

ホームページなどの表現でわかりにくいところがある。

(8) 法令等の遵守

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	<input checked="" type="checkbox"/> 4 3 2 1
・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	<input checked="" type="checkbox"/> 4 3 2 1
・自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	4 <input checked="" type="checkbox"/> 3 2 1
・自己評価結果を公開しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 4 3 2 1

(特記事項)

(9) 社会貢献・地域貢献

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや適切・・・2、不適切・・・1
・学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	4 3 <input type="checkbox" value="2"/> 1
・学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	4 3 2 <input type="checkbox" value="1"/>
・地域に対する公開講座・教育訓練の受託等を積極的に実施しているか	4 3 <input type="checkbox" value="2"/> 1

(特記事項)

とくに社会貢献、地域貢献では進んでいない印象があるとの指摘があった。